

今年度のスケジュール(案)

資料－１１

○作業部会は、部会長会議、作業部会を適宜開催して、相互理解・共通認識を深めるとともに、作業部会を構成する各市民団体の個別の活動に他団体が協力することで連携を促進する。

○神崎市各課においては関連する活性化施策を推進する団体等の支援を図るための窓口を設ける。

項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 神崎市	計画準備 →		庁内調整 →		作業部会支援 →				
2 推進会議(全体会)						全体会議 ■		全体会議 ■	
3 作業部会	各部会別の活動 →			部会長会議 ■	各部会別・連携による活動 →			部会長会議 ■	

【解説】

- ・各作業部会の構成メンバーは、それぞれの団体等が実施する通年の活動において、他団体との連携が可能なもの、実施に当たり支援を要請したいものを作業部会長会議等の連絡会議の中で調整し、相互の連携による活動を推進する。
- ・専門部会メンバーは、作業部会の活動に際して、適宜助言・アドバイスを行う。
- ・年に1～2回の全体会議にて、各作業部会の活動状況の報告や推進に向けた方向性の確認を行う。
- ・国・県・市では、ダム事業の進捗状況の情報共有等を図り関係者が一体となって目指すべき将来像・基本方針の達成に向けて活動を続けていく。